別記基金様式第16号

□ 遺族特別支給金請求書
□ 遺族特別援護金請求書
□ 遺族特別給付金請求書

□ 消防団員 □ 水防団員		請求年月日	年　月　日

消防団員等公務災害補償等共済基金理事長　殿 下記のとおり □ 遺族特別支給金 □ 遺族特別援護金 □ 遺族特別給付金　を請求します。	請求者の住所　〒 ふりがな 氏名 死亡者との続柄　(　　)

損害補償を行う市町村又は組合名	都道府県　市町村組合	事故発生日	年　月　日
		死亡した日	年　月　日

遺族補償	□ 遺族補償　□ 遺族補償一時金	選任された代表者の氏名	

遺族特別支給金請求額	円
遺族特別援護金請求額	円

遺族特別給付金額の算式	(A)　(補償基礎額)　×　(倍数)　×　〔特殊公務災害の場合〕(1+割増率) 1+　/ 100 〕　× 20 / 100×1/　(受給権者の数)　=　円	
	(B)　1, 500, 000 ×　(乗ずべき数)　/ 365 ＝　円	
	基準政令第9条の2第2号の規定による場合	円
遺族特別給付金請求額	年金	円
	一時金	円

送金先	振込み	振込先金融機関名	銀行・信金・信組 農協・漁協	本店 支店
		□ 普通預金　□ 当座預金	口座番号	
		ふりがな 預金名義者		
	その他			

※ 補償基礎額		円	※ 受理	年　月　日
※ 遺族特別支給金支給額		円		
※ 遺族特別援護金支給額		円		
※遺族特別給付金支給額	年金第1期分	年額　円×　か月/12か月＝　円	※ 送金	年　月　日
	一時金	円		

〔注意事項〕

1　※印の欄は、記入しないこと。また、該当する「□」には、レ印を記入すること。

2　遺族特別支給金等の請求者(遺族補償年金の受給権者)が2人以上ある場合には、これらの者のうち1人を代表に選任し、その者の氏名を記入すること。

3　「遺族特別給付金請求額」の欄には、「遺族特別給付金額の算式」の欄の(A)の金額〔(A)の金額が(B)の金額を超える場合には、(B)の金額〕を記入すること。

4　この請求書に添付する書類

(1)　上記2の場合には、代表者以外の同意書等のその者が代表者であることを認めることができる書類

(2)　遺族特別支給金等の請求者が、当該遺族特別支給金等の受領を市町村長等の職にある者に委任をする場合は、その委任状